

```

LLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLL  _____
LLLLL■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L  産学連携学会メールニュース
LLLLL■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L  _____
L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L  J-SIP Mail
L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L  _____
L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L  発行：産学連携学会（編集WG）
LLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLLL  第1297号 <2023.10.30>

```

[[[[ヘッドライン]]]]

【北海道国立大学機構小樽商科大学】

グローバル戦略推進センター産学官連携推進部門専任教員（常勤）を公募します。
 公募×切 令和5年12月25日（火）

1. 職名・人員：准教授または講師 1 名

2. 所属：小樽商科大学グローバル戦略推進センター産学官連携推進部門
 ※小樽商科大学グローバル戦略推進センター産学官連携推進部門は、多くの大学で「産学連携センター」と呼ばれている組織で、本学の産学官連携活動を中心に担う部門です。詳細な活動については、ウェブサイト（<https://www.otaru-uc.ac.jp/cgs/iag/>）を参照願います。

3. 担当職務：グローバル戦略推進センター産学官連携推進部門専任教員として以下の職務を担当します。
 - (1) 産学官連携プロジェクト、共同研究等の創出及びマネジメントに係る職務

北海道全域を見渡した経済活性化に貢献するために、産学官で組成される諸プロジェクトに取り組む。また、共同研究等の創出やマネジメントを行い、学術研究の社会実装と産業競争力強化に貢献する。
 - (2) 大学間連携、異分野融合研究等のプロデュースに係る職務

理工系大学など、本学と異分野の研究領域との連携を意識し、異分野融合型の共同研究創出や研究成果発表会などを企画し、イノベーションの創造や社会還元を促進する。
 - (3) 官民のニーズに対応したセミナーや人材育成事業の企画、運営

官民のニーズをヒアリングし、ニーズに対応したセミナーや人材育成に関する企画、運営を行い、広く大学の知を社会還元する。
 - (4) その他産学官連携に関わる業務全般

その他、産学官連携に係る大学内外の業務に関し取り組む。
また、学外からの要請に基づき、公的職務（各種委員会・審議会など）にも積極的に参画する。

専任准教授または講師は、大学の知の社会還元ならびに本学と地域の協働を推進するために、広く学内外の架け橋となることが求められます。なお、上記の職務のほかに、ビジネス相談に対する学術的コンサルティングや大学発スタートアップ、ベンチャー創出及び事業化支援の職務を担当することがあります。

4. 応募資格：原則として以下の条件をすべて満たすことを求めます。

- (1) 修士または博士の学位を有すること（見込みを含む）。もしくは大学卒業後、上記に準ずる研究歴・教育歴があること。
- (2) 5年以上の実務経歴を有すること。
- (3) 以下の各領域のいずれかにおける具体的経験、実績などを有すること（コーディネーター、プロジェクトマネージャーの経験があればなおよい）。
 - ・ 産学官連携活動、共同研究・受託研究等
 - ・ 地域活性化、地域産業振興等のプロジェクト
 - ・ 新規事業創出、事業化支援

5. 採用予定年月日：令和6年4月1日以降のなるべく早い時期

6. 任期：定めない

7. 給与：国立大学法人北海道国立大学機構小樽商科大学2号年俸制適用職員給与規程による

8. 応募締切日：令和5年12月25日（火）14：00必着

9. 応募書類：

- ①履歴書（本学所定様式による）
 - * 写真貼付及び4. 応募資格（2）に係る職歴を含めること
- ②教育研究業績表、職務歴一覧表（本学所定様式による）
 - * 4. 応募資格（2）に記載の3領域に係る職務歴を含めること
- ③4. 応募資格（2）に係る論文や報告書等（主要なもの3本）、記事（本人が紹介されている記事を含む）の資料。
- ④ 本学の産学官連携活動に向けた抱負（A4用紙2枚）
- ⑤ 学部卒以上の卒業（修了）証明書および成績証明書

* 上記①および②の本学所定様式は、は下記 web ページから取得できます。

<https://www.otaru-uc.ac.jp/summary/employment/>

* 審査の状況により推薦書等の提出を願うことがあります。

10. 選考方法：提出書類を審査のうえ、必要のある場合は面接を行います。

11. 書類提出先：応募書類のすべてをそれぞれ別々の PDF ファイルにして、次のいずれかによって提出すること。

① Eメールに添付して下記担当宛てに提出する。

* 件名は「産学官連携推進部門教員応募」としてください。

担当：企画総務課人事係（jinji@office.otaru-uc.ac.jp）

② JREC-IN の Web 応募（電子応募）を利用して提出する。

URL：<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?&id=D123101679>

12. その他：・本学は男女雇用機会均等法，育児・介護休業法等を遵守しております。

・履歴書等，個人情報に関わる書類は審査終了次第，廃棄します。

（担当者連絡先）

国立大学法人北海道国立大学機構

小樽商科大学事務部企画総務課人事係

Tel：0134-27-5208， Fax：0134-27-5213，

E-mail：jinji@office.otaru-uc.ac.jp

当メールニュースではイベントのお知らせや公募情報等、

産学連携に関する情報をお流しいたします。

会員の皆様への情報の配信をご希望の方は、

産学連携学会事務局（j-sangaku@j-sip.org）までご連絡ください。

バックナンバー：http://www.j-sip.org/mail_news.php